



平成21年6月  
特定非営利活動法人  
長寿社会を考える会



第5号

## 総会を終えて

大貫 春美

日に日に、新緑が深まるこの頃となりました。今年は桜の花が咲くまでは、心配しましたが、必ず巡りくる四季があることが有難く思いました。

そして、四季折々の風景を次の世代に引き継ぐために、出来ることを実行していきたいと思います。

さて、5月16日に『長寿社会を考える会』の第22回総会を行う事が出来ました。

『長寿社会を考える会』の会員活動は原点にもどり、学習しながら実践していきたいと思っています。

今、介護の社会化を目指した介護保険も方向性が定まらないように思えます。100年に1度の不景気だと言われ、医療保険や年金制度など社会保障にゆがみが見られます。長寿社会への不安を一人では抱えきれません。不安が不幸を呼び寄せそうです。でも、一人では、不安なことも仲間同士で話合ったりすることで変わることがあると思います。

今年度の活動は、素敵な長寿を迎えるために会員同士が学習しながら実践していくことを始めます。その為のいろいろな情報を発信が出来るようにしたいと考えています。『ボランティアサークル』として活動を、多くの方に感心を持っていただければ幸いです。そして、会員の皆様の参加をお待ちしています。

### 第22回定期総会が行われました。



総会の模様

5月16日（土）の午後1時半より、センティ富士森の多目的室で 第22回定期総会が行われました。

総会は、大貫理事長の挨拶の後、平成20年度の活動について会全体の総括、各部長による活動報告、決算報告と監査結果報告の後、一括して質疑応答に入り、拍手をもって了承されました。

引き続き21年度の審議に入り、新役員の選任が行なわれました。20年度の理事であった高木孝さんの退任が承認され、後任に荒木毅さんが選出されました。また、新理事として武田康男さん、赤荻月子さん、小澤静枝さんが新たに選出されました。大貫春美理事長、北村真知子理事、青木節子理事の3名は引き続き理事に留まりますので、平成21年度は理事7名により執行されます。

また、監事の田村郁子さんの退任に伴い、田中宏美さんが選任されました。その後、平成21年度の活動方針の審議に入り、理事長による説明の後、各部の活動計画案と予算案について審議が行われ、全て原案通り承認をうけ、2時40分に閉会となりました。

## **「長寿社会を考える会」の新役員**

**平成21年度の役員のプロフィールを紹介します。**

### **(仮称)ボランティアサークルの紹介**

会員活動を活発にしようと発足しました。ボランティアサークルは、会員であればどなたでも参加出来ます。是非、御参加下さい。

### **活動予定**

6/10(水) 10:00～15:00 『男の料理教室』

6/23(火) 13:30～15:30 第4回話し合い

## **「長寿社会を考える会」の会員(ボランティア)になるにあたって**

**A. T**

40年余に亘り、日本国の開発途上国への支援活動(政府開発援助—ODA と呼ばれているものですが)を実施する業務に携わってきました。

その間、アジアおよびアフリカの4ヶ国で生活し、地域に根ざして生活している人々の姿を同じ目線で見られたことは大変貴重な経験でした。

本年3月末に退職、改めて長年住んでいる地域との今までの関わりについて考えて見ました。地域とまったく接点を持たずに長年生活してきたことに今更ながら反省させられました。

自分たちの地域に対する無関心、無関係な態度、そのことが現在我々が抱えている多くの問題に共通する原因の一つであることは間違いないのではないのでしょうか。そんなことを考えながら会員になりました。

『会』の活動を通じて多少なりとも地域社会に貢献できればと考えています。新しい世界、新しい出会い、新しい自分を楽しみにしています。

### **編集後記**

そろそろ梅雨の季節が近づいてきました。「雨にも負けず」の気持ちを持って毎日を送っていききたいものです。

昨今、年金問題等長寿社会に対する関心がたかまってきています。今年度はボランティアサークルを立ち上げ皆様が気軽にご参加いただけるものにしたいと思っています。

ご連絡をお待ちしています。

**6 6 5 - 2 3 3 4 長寿社会を考える会**